

(別添資料1)

事業所名

放課後等デイサービス ナチュレ

支援プログラム

作成日

R7年

3月

1日

法人（事業所）理念		こうらくえんの「幸」は、私たちが周りの人も幸せにすることを表します。こうらくえんの「楽」は、私たちが楽しく仕事をする事で周りも楽しくなることを表します。こうらくえんの「縁」は、私たちと縁のある人たちへの感謝を表します。よって、私たちは地域と共に成長するために子どもたちの可能性を信じ日々努力します。						
支援方針		【子どもと関わる】・子ども達の特性や個性を大切にします。・子ども達がいつも中心であると考えます。・子ども達の思いが輝くように心を込めて寄り添います。 【家族と関わる】・様々な家庭があるという事を理解し受け入れ家族との信頼関係を築いていきます。・家族に安心を与えられるように、常に情報を共有し家族との信頼関係を築いていきます。・家族の悩み相談には心から耳を傾け、気持ちに寄り添い家族との信頼関係を築いていきます。						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	【体調確認】来所時に検温。その他身体的不調がある場合には口頭や用紙へ記入で体調を確認します。 【生活リズムの確認】一日の生活スケジュールの記入。就寝、起床時間等に乱れのあるお子様には対話を通して改善を図ります。						
	運動・感覚	【屋外・自然遊び】 ナチュレ前にある大きな広場や公園で身体を思いっきり動かす時間を設けています。ボール遊びや虫捕りなど自然の中で楽しむことができます。 【目標設定遊び】 支援者との個別の対話で定めた目標に向かって、作業療法士の指導の下、身体を動かす遊びに取り組みます。						
	認知・行動	【課題】 お子様の発達段階に合わせた、指先の動きを促す課題や学習課題に取り組む時間を設けます。繰り返し取り組むことで定着を図ります。 【ソーシャルスキルトレーニング】 支援者と個別に対話を行う時間を設け、お子様の『やりたい・できるようになりたい』を引き出すことで目標への過程を継続的に話し合い、自己決定や選択の機会を設けます。						
	言語コミュニケーション	【エリア活動】 支援者や同じ活動をおこなっているお子様との関りができる場面を作り、適切な誘い方もしくは断り方を学ぶ機会を設けます。 【ソーシャルスキルトレーニング】 支援者と個別に対話を行う時間を設け、対話を通してお子様の言葉を引き出します。						
	人間関係社会性	【社会体験】 長期休みには電車や店舗、公共施設の利用を通してお金の使い方や、公共でのマナーを学びます。 【進学前準備】 進学前のお子様に対して個別や同じ学年のお子様同士で進学を見据えたワークや進学前の不安感を拭うことで、安心して進学できるようにします。						
家族支援		【相談・見学の受け入れ】 随時、相談や見学をお受けいたします。お子様が活動に取り組む様子を見学しながら相談が出来る環境を整えています。			移行支援		【移行支援】 進学先の学校、地域療育支援センター、教育委員会など各関係機関が同席のもと、移行についての会議を行います。	
地域支援・地域連携		【学校・進学先との学校の連携】 定期的なモニタリング会議や学校見学などを通して情報共有を行っていきます。			職員の質の向上		【教育・研修】 スタッフの知識や技術、支援スキルを高めるために法人内研修、事例検討を行っていきます。	
主な行事等		【親子イベント】 芋掘り、木工教室、クッキングなど 【交流会】 勉強会（保護者に向けた療育支援の紹介、体験など）、保護者間交流会（茶話会） 【各種訓練】 災害訓練、不審者対応訓練						